

平成 30 年度
嵐山寮小規模多機能施設ひろさわ
サービス評価

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30 年 12 月 11 日 (13 : 30～15 : 00)
		平成 30 年 12 月 18 日 (14 : 00～15 : 00)
		平成 30 年 12 月 21 日 (14 : 30～15 : 30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	14 名参加 / 全 13 名 (1 名育休取得中)
--------------------	------	----------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3 人	6 人	3 人	1 人	13 人

前回の改善計画	●新規利用からの 1 ヶ月間は、積極的に声掛けを行い、利用中の様子 (言動・表情など) を 1 つ以上、記録に残す。
前回の改善計画に対する取組み結果	概ね、全職員が、新規利用から 1 ヶ月間は、積極的な声掛けが行えた。記録に関しても、1 つ以上は記録が出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	4	9	0	0	13
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	9	2	0	13
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	4	7	2	0	13
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	4	7	0	13

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・通い・訪問・宿泊等を、最大限希望に応じ、サービスを提供することができている。 ・モニタリング訪問で、ご本人にお会いした時、関係を深めていけるよう、暮らしへの意向をお聞きするようになっている。 ・事前情報から、ご利用者の思いをくみ取り、こられた際に関わったことを記録に残せている。連絡帳でご家族にご利用中の様子をお知らせするようになっている。 ・新規ご利用者に関しては、特に意識して会話、見守りするように心掛けている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・介護職員は、ご家族にお会いする機会が少なく、関係性を構築することが難しい。また、ご家族の思いを受け止めることが難しい。 ・訪問援助のみで通いが無いご利用者の思いを、把握することが難しい。 ・日々のミーティングで、ご利用者情報を話し合うものの、全職員が共有することが難しい。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>新規のご利用者には、開始 1 ヶ月以内のケアマネジャーによる訪問が義務付けられている。その際、介護職員も同行し、自宅での生活の様子や意向を確認する。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 12 月 11 日 (13 : 30～15 : 00)
平成 30 年 12 月 18 日 (14 : 00～15 : 00)
平成 30 年 12 月 21 日 (14 : 30～15 : 30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 14 名参加 / 全 13 名 (1 名育休取得中)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0 人	4 人	5 人	4 人	13 人

前回の改善計画	<p>●目標「～したい」を把握する。 担当職員が、こだわりシートの記入を行い、ご利用者の目標「～したい」を把握する。 定例会議で他職員と共有する。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>こだわりシートを作成は行うも、共有や活用が行えなく、ご利用者の「～したい」を把握するまで到らなかった。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	5	6	2	13
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	7	4	2	13
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	3	8	2	13
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	5	5	3	13

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者には、身の回りのことで、できることは声掛けを行い、実施していただいている。 ・「～したい」を会議で取り入れ、話し合いを行っている。 ・日々関わったことに関して、毎月の定例会議や毎日の夕礼で報告している。 ・訪問でのアセスメント時には、ご利用者の「～したい」思いを把握できるように心掛けている。 ・思いを訴えられる方のしたいことやゴールは理解して日々関わっている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・会議で決定した事項が継続できていない。 ・日々の業務に追われ、ご利用者の目標・したい思いを考えて行動しきれていない。 ・こだわりシートの見直し期間や再評価の期間等が決まっていなため、活用することが難しかった。 ・思いを伝えることが困難な方や意思伝えることのできない方の理解が難しく、したい思いを引き出せていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>ご利用者一人ひとりに、担当職員を配置している。 その担当職員が、誕生日にご利用者の「～したい」を聞き取り実施する。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 12 月 11 日 (13:30~15:00)
 平成 30 年 12 月 18 日 (14:00~15:00)
 平成 30 年 12 月 21 日 (14:30~15:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 14 名参加/全 13 名 (1 名育休取得中)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	2 人	5 人	6 人	13 人

前回の改善計画	●「以前の暮らし方」を 10 個 “私のこだわりシート” に記入する。
前回の改善計画に対する取組み結果	“私のこだわりシート” の作成・見直しを実施できていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?	0	1	7	5	13
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	9	2	0	13
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2	4	5	2	13
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	2	9	2	0	13
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3	6	4	0	13

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 日々の体調変化について、ご家族・各職種とともに連携し対応できている。 回覧や夕礼で基本的な情報・現状の周知ができている。 アセスメントやモニタリング時に情報収集している。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ご利用者の以前の暮らしの情報が少なく、把握しきれていない。 ご利用者宅に伺うことが少なく、生活環境の把握が難しい。 以前の暮らしが必要であるとは理解しているが、10 個までは引き出せていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>ご利用者情報を管理しているソフトで、ご利用者情報の一括管理を行う。 ソフトを利用することで、職員の入力及び、確認をしやすくする。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日	平成 30 年 12 月 11 日 (13 : 30～15 : 00)
	平成 30 年 12 月 18 日 (14 : 00～15 : 00)
	平成 30 年 12 月 21 日 (14 : 30～15 : 30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー	14 名参加／全 13 名 (1 名育休取得中)
------	--------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	1 人	5 人	7 人	13 人

前回の改善計画	●ご利用者自身が、地域でどのように暮らしていたか、地域とどのように関わってきたかを、“私のこだわりシート”に記入する。
前回の改善計画に対する取組み結果	“私のこだわりシート”の作成・見直しを実施できていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	5	5	3	13
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	4	6	3	13
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	4	6	3	13
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	0	9	4	13

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・家での暮らしや趣味などは会話の中で聞き取りを行い、情報収集できている。 ・自宅での様子に関しては、ケアマネジャー訪問時に把握し、職員に情報提供行っている。 ・地域の活動・イベントを把握し、可能な限り声掛け参加の支援は行っている。 ・連絡帳から自宅での様子を把握している。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・施設内でのケアが中心になり、地域の資源を把握できていない。 ・地域とのかかわりに関しては、ご家族やご本人任せになっていることが多い。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
年に 1 回以上は、ケアマネジャーのモニタリング訪問に同行し、自宅での生活のご様子や意向を確認する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日	平成 30 年 12 月 11 日 (13 : 30～15 : 00)
	平成 30 年 12 月 18 日 (14 : 00～15 : 00)
	平成 30 年 12 月 21 日 (14 : 30～15 : 30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー	14 名参加 / 全 13 名 (1 名育休取得中)
------	----------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4 人	5 人	4 人	0 人	13 人

前回の改善計画

●利用中の様子（言動・表情など）を1つ以上、記録に残し、変化をチームで共有する。

前回の改善計画に対する取組み結果

記録はしているものの、毎日1つ以上の記録が出来ていない利用者がいた。
その場の共有は行えても、そこから進展していくことができなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	3	8	1	13
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	6	6	1	0	13
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	5	5	3	0	13
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	3	6	4	0	13

できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・通い・宿泊・訪問に関しては、ニーズに合わせて適切に提供できている。
- ・ご利用者の、状況を把握しながら、通い・宿泊・訪問を即時・柔軟に対応できている。

できていない点

200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・事業所だけでかかわりが多くなり、地域の資源を使う事に一歩踏み出せないでいる。
- ・地域資源を把握していないため、活用できていない。
- ・ご利用者・ご家族が、現在どこまで地域と関わっておられるのか把握できていないため、地域資源を活用できていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

月に一回以上、喫茶そわかを利用し、地域の皆様と交流する機会を作る。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日	平成 30 年 12 月 11 日 (13 : 30～15 : 00)
	平成 30 年 12 月 18 日 (14 : 00～15 : 00)
	平成 30 年 12 月 21 日 (14 : 30～15 : 30)

6. 連携・協働

メンバー	14 名参加／全 13 名 (1 名育休取得中)
------	--------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	4 人	2 人	7 人	13 人

前回の改善計画	<p>●地域ケア会議に、年 1 回は介護職員が参加する。 参加していない介護職員には、回覧で情報を伝える。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>日々の諸業務で、介護職員が地域ケア会議に参加することが難しかった。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	1	2	2	8	13
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	2	2	9	13
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	0	1	5	7	13
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	3	4	1	5	13

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括の会議には、ケアマネジャーや役職者が参加し、地域の実情把握に努めている。 ・地域交流ホールを活用し、地域の方々が事業所に来ていただける。 ・地域交流ホールがあり、イベント開催時などに地域の方・子どもが事業所に来ていただける。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括の会議には、ケアマネジャーや役職者が参加しているが、現場の介護職員が参加することが少ない。 ・地域のイベントの情報収集が行えていないことで、参加出来ていない。 ・職員体制上、数名での各種会議・地域活動イベントに参加することが難しい。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>年 2 回、地域の子どもの事業所へ来るイベントを開催し、ご利用者と地域の子どもの交流する機会を作る。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日	平成 30 年 12 月 11 日 (13 : 30～15 : 00)
	平成 30 年 12 月 18 日 (14 : 00～15 : 00)
	平成 30 年 12 月 21 日 (14 : 30～15 : 30)

7. 運営

メンバー	14 名参加 / 全 13 名 (1 名育休取得中)
------	----------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2 人	6 人	4 人	1 人	13 人

前回の改善計画	●意見・苦情を反映する為、年 2 回アンケート実施する。 そのうち 1 回は、ご利用者に聞き取りを行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	現時点では、1 回のみアンケート実施。2 月にご利用者に聞き取りアンケート実施予定。 アンケートを行うことにより、ご利用者・ご家族の意見を反映でき、ケア面にも活かしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	2	7	4	0	13
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	10	1	0	13
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	8	2	1	13
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	2	3	5	3	13

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の定例会議や毎日の小会議で議論している。 ・意見・苦情等は受け止め、事業所の質の向上に向けて取り組んでいる。 ・運営推進会議では多くのご意見をいただいている。頂いた意見に対しては迅速に対応している。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域イベントには、年に数回は参加するものの、積極的に地域と協働した取組みは行っていない。 ・地域からの声を介護職員が聞くことが少ない。また把握する機会が少ない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>計画継続 意見・苦情を事業運営に反映する為に、年 2 回アンケート実施する。 そのうち 1 回は、ご利用者に聞き取りを行う。 1 回目：質問表で配布し、記載方式とする。 2 回目：ご利用者に直接聞き取りを行う。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日	平成 30 年 12 月 11 日 (13 : 30～15 : 00)
	平成 30 年 12 月 18 日 (14 : 00～15 : 00)
	平成 30 年 12 月 21 日 (14 : 30～15 : 30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー	14 名参加 / 全 13 名 (1 名育休取得中)
------	----------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1 人	2 人	5 人	5 人	13 人

前回の改善計画	<p>●小規模多機能部会・地域連絡会に、年 1 回は介護職員が参加する。 参加できない職員へは、回覧にて情報伝達行う。</p> <p>●外部研修後には、定例会議にて伝達研修行う。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	3	7	2	1	13
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	5	2	3	3	13
③	地域連絡会に参加していますか	0	1	4	8	13
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	4	5	3	1	13

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 法人内の研修、資格取得研修に参加している。参加できる環境である。 研修、資格取得に関しては、積極的に行っている。 予想出来る事故の対策は考えられている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 事故報告書、ヒヤリハットの記録には、目を通すものの、そこから日々のケアに繋がられていないと思われる。 リスクマネジメントについては、日々の業務に追われ、事故・ヒヤリに繋がっていると思われる。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>前月の対策会議が終了している、事故報告書・ヒヤリハット事例を、再度毎月の会議に持ち寄り、職員間で、再検討を行い共有しケアに活かす。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日	平成 30 年 12 月 11 日 (13 : 30～15 : 00)
	平成 30 年 12 月 18 日 (14 : 00～15 : 00)
	平成 30 年 12 月 21 日 (14 : 30～15 : 30)

9. 人権・プライバシー

メンバー	14 名参加／全 13 名 (1 名育休取得中)
------	--------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5 人	6 人	2 人	0 人	13 人

前回の改善計画	●プライバシーを侵すような言動がないか、3ヶ月に1回、定例会議で話し合う。
前回の改善計画に対する取組み結果	毎月の定例会議で話し合うとともに、小規模の目標も設定し、取り組むことが出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	9	4	0	0	13
②	虐待は行われていない	12	1	0	0	13
③	プライバシーが守られている	4	5	4	0	13
④	必要な方に成年後見制度を活用している	4	6	1	2	13
⑤	適正な個人情報の管理ができています	3	6	4	0	13

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 毎月の定例会議や毎日の夕礼で、スピーチロックや身体拘束の話を行い、ケアにつなげている。 身体拘束・虐待には、日々心掛けて取り組んでいる。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 個人情報に関しては、ご利用者情報の表が見えるところに置いてある。 ご利用者情報やプライバシーに関わる話を、ご利用者の近くで話している。 就寝場所などの環境面で、プライバシーが守られているとはいいいがたい面がある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>計画継続 個人情報・プライバシーを侵すような言動がないか、2ヶ月に1回、定例会議で話し合う。</p>	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人嵐山寮	代表者	理事長 寺本演夫	法人・事業所の特徴	当法人は、観光地である嵯峨・嵐山周辺地域に4拠点を整備し、介護保険事業を始めとする高齢者福祉施設の運営を行っています。当事業所は、法人内では3番目の拠点であり、嵯峨・広沢・水尾・宕蔭学区を担当日常生活圏域とし、地域密着型特養（SS）・居宅介護支援事業所・サ高住を運営している。
事業所名	嵐山寮小規模多機能施設ひろさわ	管理者	西野 栄里子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	1人	7人	0人	1人	1人	0人	5人	0人	15人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	自己評価の改善計画を実行します。	全職員で評価を実施。評価を行うことで、全年度計画が、実施できたこと、出来ないことがはっきりした。	書類から全職員での自己評価されている事が確認できる。	①30年度の事業所自己評価で決定した改善計画を、31年度実行する。
B. 事業所のしつらえ・環境	①来訪者及び地域の皆様がわかりやすいような、駐輪場を含む事業所内の場所案内の表記をする。 ②地域の皆様にご参加いただけるような施設行事を開催する。	①については、駐輪所をわかりやすくするために案内を表記した。 ②前年度同様に、地域の皆様、外部機関および、家族会の協力のもと、施設行事が行なえた。（七夕カラオケ居酒屋・夏祭り・子ども映画上映会・食事会など）	地域住民及び、運営推進会議のメンバーは、地域交流ホールには入るが、小規模多機能に入ったことがない。	①定期的に食事会などを実施し、施設内を見学できるように行う。 ②地域の皆様にご参加いただけるような施設行事を開催する。
C. 事業所と地域のかかわり	①気兼ねなく相談いただける事業所であるために、月二回の「介護相談会」を継続して開催する。そして、相談会の案内に「無料」であることを明示する。 ②事業所職員が、地域のイベントに最低年4回は参加させて頂く。	①相談会案内には、「無料」と明示した。地域の方にもっと参加し手頃するための広報が必要。 ②地域行事に、ご利用者・職員ともに参加させていただいた。（花見・地藏盆・ふれあい祭り・どんと焼き）	②年4回の行事は、毎年固定になるのではないかと。	①相談会は来年度も継続して取り組む。 ②関係機関に「空き情報」などの定期的な訪問及び、紹介いただいた利用者状況を、前任担当者へ、定期的に情報提供行う。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	①ご利用者が望む、地域のイベントに参加できるようサポートする。 ②地域との連携を強化するために、地域ケア会議に出席する。	①ご利用者からの希望に沿って、イベント参加は行っていた。 ②嵯峨・広沢地域ケア会議及び、4学区合同地域ケア会議に出席した。	地域のイベントに、法人の職員が参加していることは知っているが、小規模がどれほど係っているのかが分からない。	①ご利用者及び、地域住民の生活を支えるに当たり、運営推進会議を活かして、地域との連携を図る。
E. 運営推進会議を活かした取組み	①運営推進会議で、地域の取り組みに事業所として関わることがないかを確認し、適宜関わりを持つ。 ②運営推進会議で、地域の心配な方等に関する情報を共有し、地域の方と連携の上、社会福祉法人として地	運営推進会議の議題に、地域の困りごとを追加し、地域の課題を検討する機会を設けた。	特養・居宅・小規模が連携して運営推進会議を開催している。施設をオープンにしていることが分かる。	①前年度同様、運営推進会議を活かし、地域貢献できることを検討する。

	域貢献できることを検討する。			
F. 事業所の 防災・災害対策	<p>①運営推進会議で、事業所の防災計画を提示する。</p> <p>②事業所の防災強化を図るべく、地域の皆様と一緒に事業所の防災訓練を実施する。（都度参加を依頼する。）</p>	地域の皆様と一緒に防災訓練を行った。	防災訓練があることを知らなかった。連絡方法や広報はどうなっているのか？	<p>①事業所の防災強化を図るべく、地域の皆様と一緒に事業所の防災訓練を実施する。（都度参加を依頼する。）</p> <p>②運営推進会議にて伝達及び、案内文を委員に配布し、多くの地域住民に参加していただく。</p>